

## 「越前陶芸公園」の指定管理者候補者の選定について

越前陶芸公園の指定管理者の申請の募集について、越前陶芸公園指定管理者選定委員会の審査結果を踏まえ、指定管理者候補者を次のとおり選定いたしました。

- 1 団体名           EPP コンソーシアム（代表企業：(株)グリーンシェルター）
- 2 所在地           福井県坂井市丸岡町小黒 70-6-1
- 3 指定期間       令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間

#### 4 選定理由

当該団体は、越前陶芸公園指定管理者選定委員会の審査において、福井県都市公園条例で定める指定の基準に適合しており、かつ最も優れたものと評価されました。

特に、幅広い客層に向けた取り組みや地域との連携、広報手段の拡充などの提案内容が優れており、県内外の同様な施設の管理運営実績を有しているなど安定した運営が可能である点において、指定管理者にふさわしいと認められることから、当該団体を指定管理者候補者に選定します。

#### 5 申請団体数

3団体

#### 6 選定委員会での審査結果

##### ① 選定委員会委員

木野 龍太郎	福井県立大学 経済学部 教授
橋本 洋子	Palette Design 主宰
新藤 聡子	越前焼作家
家山 有美	Ustyle 代表
荒木 一男	福井県産業労働部商業・市場開拓課 課長

② 審査結果

審査基準	配点	申請団体名（総合得点順）		
		EPP コンソーシアム	B	C
1 県民の平等な利用を確保することができるものであること	必須 (確保されないと認める場合失格)	適	適	適
2 管理施設の効用を最大限発揮するものであること ・ 管理施設の設置目的と事業内容との適合性 ・ 施設および設備の維持管理、利用者（使用者）へのサービス向上のための取組み内容 ・ 施設の利用促進のための取組み内容 ・ 広報宣伝・集客業務への取組み内容 ・ 陶芸公園の賑わい創出に関する独自提案についての新規性、革新性、実現可能性	200	171	164	152
3 管理の経費の縮減が図られるものであること ・ 管理運営にかかる県の支出経費	150	150	150	150
4 管理施設の管理を安定して行う能力を有するものであること ・ 人的能力（管理運営組織、人員配置等）、物的能力（収支計画、資金調達、トラブルや危機管理対応等）の内容 ・ 申請者の実績（賑わい創出を目的とする同種または同一の施設の管理運営実績） ・ 申請者の安定性、信頼性（財務状況、資産、提携団体） ・ 業務全般に対する取組み姿勢	150	142	127	107
総合得点（満点500） ※ 点数は5名の選定委員の採点の合計点	500	463	441	409

③ 講評

- 審査基準①については、各団体とも適と評価された。
- 審査基準②については、選定団体の幅広い客層に向けた取り組みや地域との連携、広報手段の拡充について高く評価された。団体 C は越前焼の認知度向上につながるイベントの提案が高く評価されたが、県外からの誘客についての具体的な取組の提案が十分ではないと評価された。団体 B はこれまでのイベント開催実績について高く評価されたが、産地の作家や他の伝統工芸産地との連携が十分ではないと評価された。
- 審査基準③については、団体 C、選定団体、団体 B の順で高い評価がなされた。
- 審査基準④については、選定団体の県内外の同様な施設運営の実績、業務全般に対する取組み姿勢など、管理運営体制の誠実さが評価された。
- 以上を合計した総合得点は選定団体、団体 B、団体 C の順に高く、選定団体が最も高い評価となった。